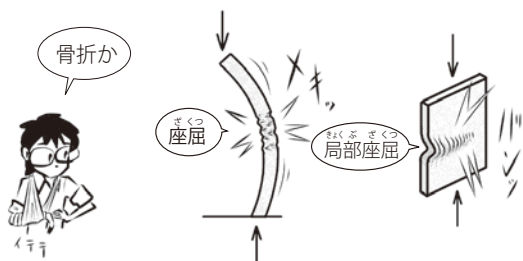


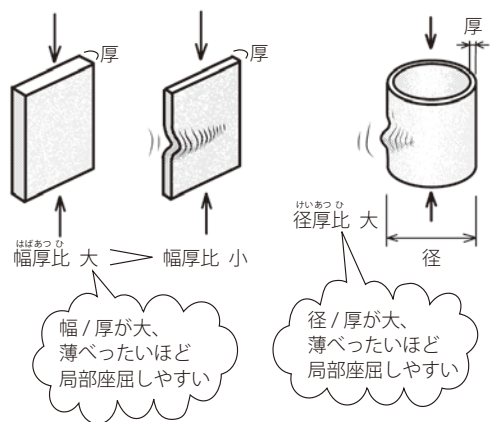
★ // R236 // ○×問題 幅厚比 その1

Q 鉄骨部材は、板要素の幅厚比や鋼管の径厚比が大きいものほど、局部座屈を起こしやすい。

A 座屈とは柱や梁が折れ曲がることですが、局部座屈とは部分的に波打つように折れ曲がることです。



厚さに対する幅の比、幅/厚、幅厚比が大きいほど、薄べったい、幅広の板ということで局部座屈しやすくなります。円形鋼管の径厚比も、大きいほど局部座屈しやすくなります (答えは○)。幅厚比の順に幅÷厚、幅/厚です。大小を考えると、分母の厚さを同じにして幅の大小を考えると、局部座屈しやすさがわかりやすくなります。



Point

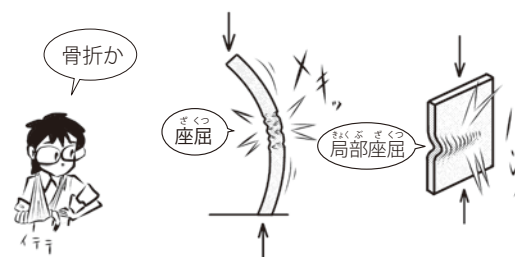
幅厚比→その順に幅÷厚 水セメント比→その順に水÷セメント

答え ▶ ○

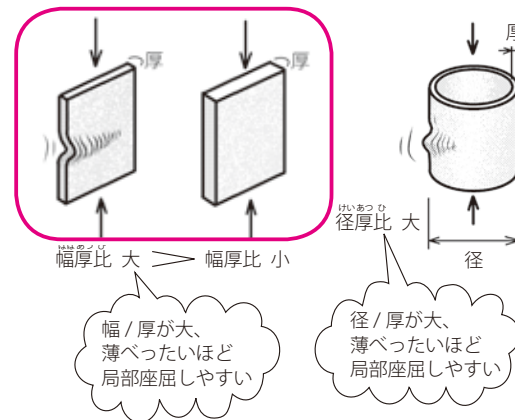
★ // R236 // ○×問題 幅厚比 その1

Q 鉄骨部材は、板要素の幅厚比や鋼管の径厚比が大きいものほど、局部座屈を起こしやすい。

A 座屈とは柱や梁が折れ曲がることですが、局部座屈とは部分的に波打つように折れ曲がることです。



厚さに対する幅の比、幅/厚、幅厚比が大きいほど、薄べったい、幅広の板ということで局部座屈しやすくなります。円形鋼管の径厚比も、大きいほど局部座屈しやすくなります (答えは○)。幅厚比の順に幅÷厚、幅/厚です。大小を考えると、分母の厚さを同じにして幅の大小を考えると、局部座屈しやすさがわかりやすくなります。



Point

幅厚比→その順に幅÷厚 水セメント比→その順に水÷セメント

答え ▶ ○